

湧水

5がっ

仙北市立神代中学校

学校報

NO. 4

平成28年5月10日発行



◆ 教育目標決定：『思いやりの心を持ち たくましく生きる生徒の育成』

桜の花も散り、野山の草木は一斉に萌え出し始めました。草木の若草色のみずみずしさは、あたかも子ども達の姿を物語っているかのようです。

GWも無事故で過ごし、神代中学校もスタートして1ヶ月が過ぎました。子ども達は学校生活のリズムを把握し、「自学をがんばる」や、「部活動がんばる」そして「体力づくりで走力をつけたい」というように、より具体的な目標を持てるようになってきました。授業風景にも、落ち着きや集中している姿をより強く感じるようになってきました。肩から力が抜けて、笑顔で語り合う風景があらこちらで見られます。

さて、今年度本校教育目標をお知らせします。『思いやりの心を持ち たくましく生きる生徒の育成』です。昨年までの”自ら判断し”はあえてとり、よりスリム化し覚えやすくしてみました。この目標の下、今年度も目的や課題意識を持ち、見通しを持って活動のできる子供の育成を目指し取り組んで参りたいと思います。応援をよろしく願います。



【体力づくり・陸上練習】も始まった

次は郡陸上大会で「底力」を見せるぞ！！

郡陸上競技大会：5月17日～18日
於：西仙北中学校陸上競技場



※ 裏面の「教科書展示会ご案内」もご覧ください。

〇さすがは先輩決まっています。

私たちががんばらなくっちゃ（応援練習風景より）

◆ 春季大会に「神中の底力」見たりい～

仲間を信じ共に戦う団体戦、春季大会で目にしたさまざまな団結力に「神中の底力」を感じました。5番手勝負にもつれた卓球と柔道の団体戦は、共に「優勝」という最高の形で終わりましたが、実は決死の覚悟で戦い抜いた崖っぷちの逆転勝利だったのです。チームメイトを信じ声援を送り続けるバンチ（？）、その声援を力に奮い立つ選手との一体感に胸が熱くなりました。「for the team」こそが「神中の底力」だと確信した瞬間でした。本当におめでとう！！

さて、今という瞬間は、アナログ時計の秒針のように移動し続けています。過去には戻れないし、消し去ることも出来ません。また、未来はほんの一秒先ですら確かめることが出来ません。

つまり、人間が実在するのは、今という瞬間のみなのです。そして、その瞬間は瞬く間に過去になっていきます。過去は変えようがありませんが、未来は今から変えようとするれば変えることが可能なのです。あなたたちが、周りにいる人たちや自然に触れながら自分づくりに励む瞬間も同様です。今日より明日、明日よりあさってと言うように向上心を持ち努力を続け、自分自身の成長に喜びを感じられる、そんな学校生活にして欲しいと願っています。

〇我がふるさとを美しく

心も美しくなるね 笑顔

